

Q 何をどうすると何ポイントもらえるのですか？ <追加情報あり>

住宅版エコポイント Q&A 対象・ポイント編 Q2-4

2010/02/16

住宅版エコポイントで発行されるポイント数は下表の通りです。

●発行されるポイント数

新築		一律30万ポイント(住宅の規模や価格によるポイント数の違いはない)		
リフォーム	内窓の設置 外窓の交換	大(2.8㎡以上) 1万8000ポイント	中(1.6㎡以上2.8㎡未満) 1万2000ポイント	小(0.2㎡以上1.6㎡未満) 7000ポイント
	ガラスの交換	大(1.4㎡以上) 7000ポイント	中(0.8㎡以上1.4㎡未満) 4000ポイント	小(0.1㎡以上0.8㎡未満) 2000ポイント
	外壁、屋根・天井、 床の断熱改修	外壁	屋根・天井	床
		10万ポイント	3万ポイント	5万ポイント
	バリアフリー改修	手すりの設置	段差解消	廊下幅などの拡張
		5000ポイント	5000ポイント	2万5000ポイント

・1ポイント=1円相当。

国土交通省の資料を基に日経ホームビルダー編集部が加工

新築の方

一戸当たり一律 30 万ポイントです。住宅の大きさ、価格とポイント数は関係ありません。

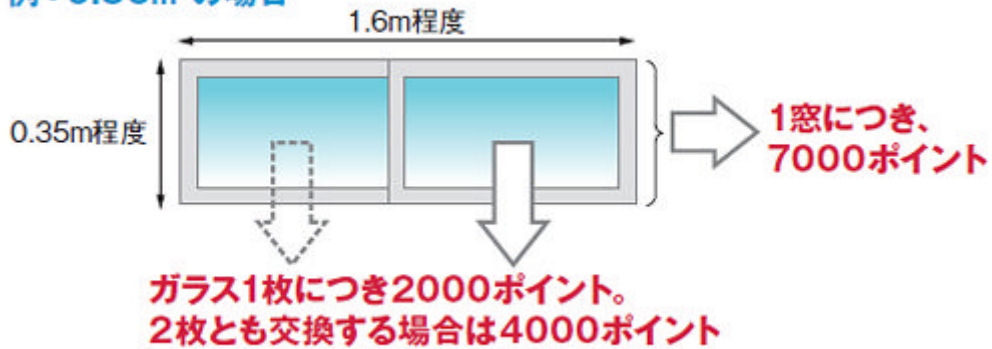
リフォームの方

一戸当たり最大で 30 万ポイントです。上表のように、窓の面積、外壁、屋根・天井、床に入れる断熱材の量、バリアフリー改修の個所によってポイント数に差をつけています。

窓は、サイズを大・中・小の 3 段階に分類してポイントに差をつけています。例えば、「小」のサイズの窓の場合、内窓設置と外窓交換は 7000 ポイント、ガラス交換は 1 カ所当たり 2000 ポイントとなります。一つの窓に「小」に相当するサイズのガラスが 2 枚あり、両方とも交換すれば 4000 ポイントもらえます。

●窓のポイント数のイメージ(小:0.2m²~1.6m²を例に)

例：0.56m²の場合

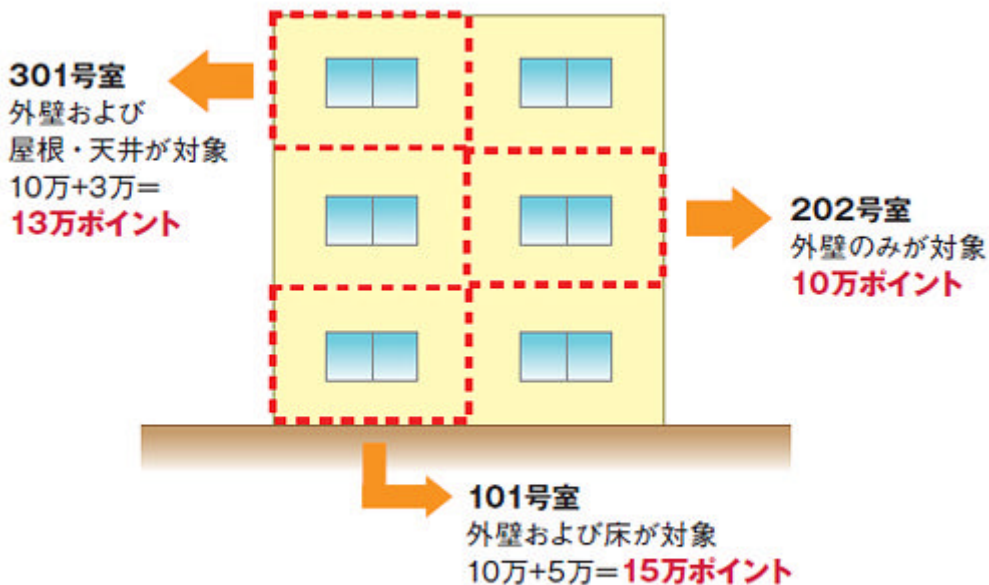


・大きさは、窓については外枠の寸法、ガラスについてはガラスの寸法

国土交通省の資料を基に日経ホームビルダー編集部が加工

外壁、屋根・天井、床の断熱改修については、それぞれ、10万ポイント、3万ポイント、5万ポイントとなっています。集合住宅などで、建物の外部と接していない部分は対象となりません。

●外壁、屋根・天井、床のポイント数のイメージ(共同住宅)



・外壁、屋根・天井、床のすべてについて断熱改修を行った場合

国土交通省の資料を基に日経ホームビルダー編集部が加工

バリアフリー改修は、ポイント対象となる「手すりの設置」「段差解消」「廊下幅などの拡張」について、それぞれ工事個所区分を設定してポイントをつけています。同じ区分の場所では、何カ所工事をしてポイント数は同じです。例えば「浴室の手す

り」を1カ所設置しても2カ所設置しても、ポイント数は等しく5000ポイントです。なお、バリアフリー改修で得られるポイントの上限は5万ポイントです。

●バリアフリー改修のポイント数のイメージ

例：手すりの設置

- ①浴室に手すりを設置×2カ所
- ②浴室・便所・洗面所以外の居室に手すりを設置×1カ所
- ③廊下・階段に手すりを設置×2カ所

5000ポイント×3* = **1万5000ポイント**



- ・同一区分(①～③それぞれ)については
設置個所数にかかわらず1カ所と算定

国土交通省の資料を基に日経ホームビルダー編集部が加工

さらに詳しいポイントの基準は国土交通省のウェブサイト「[住宅版エコポイント制度の概要について 3.エコポイントの発行対象及び発行ポイント数](#)」をご参照ください。ちなみに、新築住宅で30万ポイントを得た後に、同じ家でエコリフォームをしても、そのリフォームにポイントはつきません。エコポイントは1戸当たり最大で30万ポイントが上限だからです。

<追加情報>

外壁、屋根・天井、床の断熱改修について、「建物の外部と接していない部分是对象となりません」というのは本当かというお問い合わせを何件いただきました。改めて国土交通省に確認したところ、「共同住宅、戸建て住宅とも外部と接していない部分是对象とならない」との回答を得ました。(2010年2月23日14時12分、編集部)